

社会福祉学科			介護福祉 専攻			
科目名: ころとからだのしくみ I			担当教員 氏名: 石黒 真弓			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	2年次	前期	専門科目	講義	選択	介護福祉士国家試験受験資格(必修) 社会福祉主事任用資格
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:			特別養護老人ホームやデイサービスでの実例を基に、ヒトの心と身体について考えていきます。			
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
介護サービスを提供する際の心理的な根拠を理解する。多様な介護サービスに専門的に応えていくためには、エビデンスに裏付けられたサービスが必要であり、ころのしくみの基礎(人間として基本的な要求および心理学理論による人間理解とその方法)から学ぶ。人間の基本的・社会的な欲求、自己概念と尊厳、思考、学習、記憶、感情、動機づけなど。					ころ 人間の基本的・社会的な欲求 自己概念と尊厳・思考・学習・記憶 感情動機づけ	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 6. 7. 8. 9. 10	
A 知識・理解力			人間の基本的な心理について知識を身につけます			
C 論理的思考力			知識をもとに日常生活で起こりやすい事柄について自分なりに考えます			
F チームワーク・リーダーシップ			さまざまな考えをまとめ、集団活動に生かします			
H コミュニケーション力			自身の考えを主張するだけでなく、他者との調和を図るスキルを身につけます			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: %		レポート: 30 %		発表: 20 %		実技試験: %
						その他: 50 %
特記事項: 身近な事例を基にグループ内の討議を毎回導入します。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法:コメントを書いて返却します。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容	学習に必要な時間(分)	
①ころのしくみを学ぶ意義(心理学の意義と歴史)				授業内の重要語句の意味を確認		
②人間の欲求の基本的理解 (心理学の対象と研究方法、人間の心理学的理解、人間理解のための心理学理論と技法)				人の欲求は何かがあるか考えよう		
③自己実現といきがい				いきがいは何かまとめてください		
④ころのしくみに関する基礎概念(思考)				思考のしくみの理解		
⑤ころのしくみに関する基礎概念(学習)				学習のしくみの理解		
⑥ころのしくみに関する基礎概念(記憶)				記憶のしくみの理解		
⑦まとめ(レポート)				【予習】①～⑥を整理しよう		
⑧ころのしくみに関する基礎概念(感情)				感情のしくみの理解		
⑨ころのしくみに関する基礎概念(認知)				認知のしくみの理解		
⑩ころのしくみに関する基礎概念(意欲)				思考のしくみの理解		
⑪ころのしくみに関する基礎概念(動機づけ)				行動する理由を整理しよう		
⑫適応のしくみの理解				適応とは何か考えよう		
⑬人間の社会的欲求				人の欲求と関連付けてみよう		
⑭人間の尊厳について				人間の尊厳について考えよう		
⑮まとめ(レポート)				【予習】⑦～⑭を整理しよう		
使用テキスト: 新・介護福祉士養成講座14 ころとからだのしくみ				その他参考文献など: 介護福祉士国家試験模擬問題集		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 授業では皆さんの積極的な発言を重視します。ヒトの心について考えていきましょう						